

五分館だより

第57号

豊丘村公民館
第五分館
編集 社会部
発行責任者 堀本明一
印刷 燦プランニング
(堀本明一)

堀越の今日

平成18年12月現在
戸数 87戸
人口 354人
(男167・女187)

まつたけ観光 久方ぶりに蘇る!!



今年のまつたけ観光の運営つきましては、区民各位の多大な御支援、御協力をいただき誠にありがとうございました。

昨年は残念な結果であり、不安な中でのオープンでしたが、幸いにして茸の集荷も九月末から十月七日頃まで極めて順調で、特に松茸の品質も良く、お客様には最高級品を食していただき好評であったと思います。

七日以降は茸の出荷も細くなりしましたが、前半に量が確保できた事と、細々ながらも茸の確保ができ十月二十三日までの営業ができました。

本年度は平成十五年とほぼ同じ成果が予想されると

この人 紹介

小椋めぐみさん
(貴広さん)
(中宮)

初めまして。小椋めぐみです。今年の五月に結婚して、今は高森町のアパートに二人で住んでいます。私の実家は松川町です。堀越では今まで体験することのできなかった事がたくさんありました。その中でも鹿やイノシシの親子が車の目の前を通過した時には、本当にびっくりしました!!又、球技大会等地区の行事に参加した際何も分からな

い私を暖かく迎えて頂き、とてもうれしく感じました。私は、小学校の頃からバスケットボールを続けています。社会人になってからは、学生時代の仲間とのチームに所属し週に一回練習をしています。春と秋には飯伊のリーグ戦、冬には飯

伊大会に出場し仲間と楽しく、そして勝利を目指して頑張っています。これから好きなバスケットボールを長く続けていきたいなあと考えています。まだ何もわからず、ご迷惑をおかけする事がたくさんあると思います。そして堀越に同じ名前が二人になってしまい、紛らわしくなってしまうかもしれませんが、これから先も末長くよろしくお願ひ致します。



ころであります。昨年度の欠損金、十五から十七年度分の法人税(国税、県民税、村民税)は全て完済できました。十八年度分消費税、法人税を払って尚部落協力費として相当額の還元ができます。従事していただいた皆様もこの成果をよく認

識いただければ幸いです。継続は力なりといわれますが、今後の運営について皆で知恵を出し合ってできる限り継続できることを望みます。

期間中、運営委員、従事者、地区からの割当て出勤の皆様、茸の出荷者、踊り

豊丘村功労者表彰

武田 幸義

今回、豊丘村功労者表彰に一功労者として受賞しました。

平成三年四月以来五期十五年にわたり、内三期で副会長の職責を担当し大過なく全うしましたことは地域の皆さんの御支援と御協力の賜と感謝し厚く御礼申し上げます。

今各地域農業は厳しく、少子高齢化に伴い後継者不足で、農地の荒廃が進み、

グループの皆様、農産物を出荷いただいた皆様等それぞれの立場において御協力くださり、良い結果で終えることができましたことに感謝申し上げます。

まつたけ観光

委員長 堀本 啓司

今後の行事予定

と き / 2月4日(日)
場 所 / 堀越区民会館

◎公民館学習会(本館)
「早寝、早起き、朝ごはん」

と き / 2月11日(日)
場 所 / 村民体育館

◎冬期スポーツ大会(本館)
ソフトバレーボール他

後日ご案内いたします。
多くの方の参加をお願い致します。



村政懇談会行われる

10月30日堀越区民会館において、村政懇談会が行われました。今回は来年選挙があるため10月に実施されました。約30名が出席し幅広く意見が出されました。

十月三十日に村政懇談会が区民会館で開催されました。

区民約三十名が出席し、村から吉川村長を始め、各課長、議会から吉川議長、北澤副議長が出席しました。

最初に村側から豊丘村の現状、五カ年計画、町づくり交付金事業等について説明があり、その後から質疑、意見等に入りました。

主な質疑・意見は次のとおりです。

Q 人口の減少に対して村はどのような対策を進めるか。

A 人口増加対策としては、中平地区に分譲住宅を造る。土地を購入し家を建てた場合六十万円を助成する。固定資産税を軽減する。空き家の有効利用を図る。

Q 飲料水の対策について聞きたい。

A 深井戸で水を確保しているところは汚染が心配である。河川が重要であるので、水の確保のため、協力をお願いすることもある。

Q 旧役場の跡地利用は、人口対策から住宅の建設がよい。

A また高森町へ橋をぜひ架けてほしい。

A 市町村長と知事の懇談会もあるので、そういう機会に話をしていきたい。

Q 松食い虫対策で、空中防除は今後どうなるか。

A 空中防除は有効なので引き続き実施してもらうよう要望していく。

Q 子供の数が減ってきたが、豊丘の小学校の在り方についてどのように考えているか。

A 児童の施設は基本的に小学校の近く造りたい。南小学校は教室を使うことも考えられる。児童館については検討する。

A 今ある施設を有効に活用していくことを考えている。

Q 路線バスは、土・日曜日は空車に近い状態である。そういう中で、交通弱者は高齢者だけではない。歩いて登下校する中学生や高校生もいる。そういうところも考えてほしい。

A 高校生も少なくなっている中で、北部振興局や町村長の懇談会等で話題にしたい。

Q 児童対策として、役場跡地に児童館を造ってほしい。

A 児童の施設は基本的に小学校の近く造りたい。南小学校は教室を使うことも考えられる。児童館については検討する。

Q 高森町との合併はうまくいかなかった。今後村の運営をどのようにスリム化していくか。

A 若者がいかに村に留まってもらうか、施策を考えなければならぬ。国も、3年以内に道州制をやるといっている。静岡、愛知は合併が進んでいる。健全財政を保ちつつやっ

Q 平成二十一年からすべての住宅に火災報知器の設置が義務付けられたが、まとめて買うことはできないか。

A これからは各戸に必要なようになってくる。まとめ買いはできるか検討する。

Q 堀越は携帯電話がうまく入らない。アンテナを作れば多額の費用がかかるので、軽微な物でできるか検討してほしい。

A ドコモが特に入りにくい。アンテナを作ると四千万円から七千万円かかる。補助制度もない。安くできる方法があるか検討する。

質問された方とニュアンスの違いがあるかも知れませんが、大変申し訳ありませんがご了承願います。

社会部

黒谷箋

早いもので二〇〇六年もあと少しで終わろうとしています。

家の子も今年六年生で、私も小学校の役員をさせていただきます。

堀越も年々小学生が少なくなり、今年度は全員で十六人です。

子供達といろいろな行事をやってきました、大変なこともありますが、子供達といると、不思議に元気をもらえ

るように思います。子供達の力はすごいと思います。

今、子供が犠牲になる事件や事故、またいじめなどで、自ら命を絶ってしまう悲しい出来事が、毎日のようにあります。そんなニュースを聞くたびにどうして

？と本当に悲しくなります。みんな、使命あつて生まれてきたはずなんです。みんな、望まれて産まれてきたはず

です。親は、産まれてきてくれた子供に感謝し、子供は、産んでくれた親に感謝

し合えば、こういう悲しい事件は、少しはなくなると

思います。

私も、あわただしく毎

を送っていますが、少しでも、まわりの人に感謝できる心のゆとりをもって、生活して行きたいと思っています。

吉沢邦子

交通安全講習会に参加して

久保田一弘

去る、十一月二十二日夜堀越区民会館において交通安全講習会が開催され、私も久しぶりに講習会に参加しました。講師は安協の会長さんと村の駐在さんをお願いし、飲酒運転による事故、高齢者の事故の二点を中心にした二本のビデオを見た後、最近身近な所で起

つた事故、飲酒運転の取り締まり状況等の説明を聞きまし

た。この講演会に参加して、交通安全ルールやマナーを守って事故や違反をしないようにするという事、同時に、山間地域に暮らす私達の大切な足である車の運転資格をなくしてしまわない様にしなければと改めて感じました。

